



【パクリタキセル療法について】



様



コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
			ファモチジン注 デキサート注 ポラミン注	アレルギーを予防する薬です	30分																											
パクリタキセル注	抗がん剤です	1時間																														

デキサート注には、吐き気止めとしての作用もあります。

*前立腺肥大症や閉塞隅角緑内障がある方はお知らせください。

😊 **治療による副作用** : 注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
自覚症状	過敏症																														
	食欲不振・吐き気																														
	筋肉痛・関節痛																														
	口内炎																														
	手足のしびれ																														
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																														
検査値	白血球減少																														
	赤血球減少(貧血)																														
	血小板減少																														
	肝機能低下																														

痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。

食欲低下や吐き気がする場合があります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。

肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。

口の中が荒れて痛みが出る場合があります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。

手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出る場合があります。

髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配すぎないでください。

感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。

貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。

出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。

体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる場合があります。



* 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
 * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
 * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
 * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。